

第13回（2026年度）「日本島嶼学会賞」候補者募集について

2026年3月6日

日本島嶼学会賞は、将来島嶼学および本学会をリードして活躍することが期待される若手会員の顕彰を目的とする「研究奨励賞部門」、島嶼学の発展に多大な貢献をなした業績を有する会員を顕彰し、その栄誉を称えることを目的とする「栄誉賞部門」、の2部門からなります。

授賞候補者は、いずれの部門においても自薦または他薦により推薦された者の中から、選考委員会による選考の後、理事会の議を経て決定されます。授賞年度に開催される総会において、研究奨励賞部門受賞者には賞状および副賞、栄誉賞部門受賞者には賞状が授与されます。

このたび、第13回（2026年度）受賞候補者の募集を下記の要領で行いますので、奮ってご応募ください。詳しくは以下の応募要領をご参考ください。

日本島嶼学会 会長 小西 潤子

日本島嶼学会賞応募要領

* PDF 版の応募要領は[こちら](#)

日本島嶼学会賞（以下、学会賞という）の応募にあたっては、本要領に従って応募申請書をご作成の上、PDF ファイルにして、下記「申請書提出先」宛のメールに添付して提出してください。

応募資格

- 研究奨励賞部門 2026年4月1日現在45歳以下の本学会の会員
- 栄誉賞部門 2026年4月1日現在本学会の会員資格を有する者

応募〆切 2026年5月15日（金）23:59 厳守

申請書提出先 学会賞選考委員長 藤田陽子 award.jsis@gmail.com

申請書 記載事項（様式は自由）

1. 研究奨励賞部門

- 応募年月日
- 申請者氏名
- 生年月日および2026年4月1日現在の年齢
- 出産・育児・介護・その他の事由のため研究中断がある場合はその期間
- 学位（取得年月、学位名称、取得大学・研究科名）
- 現在の専門分野
- 所属機関・職名（学生の方は2026年4月1日現在の学年）
- 連絡先住所（所属あての場合は所属機関名も）・メールアドレス
- 最終学歴

- (10) 応募研究課題
- (11) 応募研究の業績の概要 (A4 用紙 1 枚以内)
- (12) 今後の研究の展望 (A4 用紙 1 枚以内)
- (13) 応募研究の内容をもっともよく表しているとする論文・発表要旨等 1 篇 (スキャンした PDF ファイル等で可)
- (14) 応募研究にかかわる業績リスト
以下の項目に分けて記載すること
 - ①学会誌「島嶼研究」に掲載された論文
 - ②本学会の大会での発表
 - ③その他、本学会の中での報告、各種活動、作品等
 - ④本学会以外の学会誌等に発表した論文 (著書を含む)
 - ⑤本学会以外の学会等での発表、各種活動、作品等
- (15) 競争的研究費の採択状況 (代表者のみ)
- (16) 他の学会賞等の受賞歴 (学会名、受賞名、受賞年、受賞タイトル)

※申請書作成にあたっての注意事項

- 「(10) 応募研究課題」とは、研究奨励賞に応募いただく研究全体のテーマです。学会等で発表された論文等の個別のタイトルではありません。
- 「(13) 応募研究の内容をもっともよく表しているとする論文・発表要旨等」および「(14) 応募研究にかかわる業績リスト」については、未刊行の業績は対象としません。したがって、投稿済みであっても査読中や編集中の業績はこれらに含まないでください。
- 「(14) 応募研究にかかわる業績リスト」には、「(10) 応募研究課題」に記載した研究テーマに関連していれば、本学会に関係する業績 (『島嶼研究』や大会での発表など) 以外についても記載してください。なお、直近 3 年以内の研究業績を中心に評価します。
- 「(15) 競争的研究費の採択状況」は「(10) 応募研究課題」に関するものを記載してください。
- 選考の過程で追加資料の提出をお願いする場合があります。

2. 栄誉賞部門

- (1) 推薦年月日
- (2) 推薦者氏名
- (3) 推薦者の住所・連絡先 (メールアドレス等)
- (4) 被推薦者の氏名および島嶼学の進歩と発展に多大な貢献をなしたことを示す説明書 (A4 用紙 1 枚以内)

以上